

令和8年度（2026年度）日光市下水道事業会計当初予算概要

1. 予算構成

日光市の下水道事業は昭和39年度から供用を開始し、水処理センターや管路など老朽化した施設の更新需要が増大し、加えて急速な人口減少等に伴う料金収入の減少が見込まれ、経営環境は厳しさを増しています。

このような中、サービスの提供を安定的に継続していくため、有用性を考慮した管路整備の実施と下水道ストックマネジメント計画に基づく下水道施設の改築・更新を進めるとともに、下水道使用料の改定に取り組み、計画的かつ効率的な事務執行に努めてきたところです。

令和8年度の事業運営については、日光市生活排水処理構想及び日光市下水道事業経営戦略に基づき、下水道施設の将来にわたる中長期的な維持・更新を行うための予算を計上しました。

2. 業務予定量

接続戸数は対前年度比200戸の増加、年間総処理水量は対前年度比475,000m³の減少を見込んでいます。

項 目	本年度	前年度	増 減	増減率
接続戸数（戸）	22,533	22,333	200	0.9
年間総処理水量（m ³ ）	10,482,000	10,957,000	△475,000	△4.3

3. 収益的収支（3条予算）

収益的収入については、使用料収入において、人口減少による減を見込む一方、使用料改定による増を見込むほか、下水道整備の進行による接続戸数の増、及び観光宿泊客数が堅調に推移すると見込み、使用料収入を対前年度比9.4%の増、金額で129,192千円の増額としました。また一般会計繰入金は、使用料収入の増、及び企業債償還の進行による元利償還金の減により対前年度比14.0%の減、金額で129,456千円の減額としました。

収益的支出については、物価上昇等による影響を微増で見込む一方、事業計画（変更）業務委託や内水浸水想定区域図策定委託等の臨時的な事業の終了により、総支出は対前年度比1.2%減の2,612,991千円を予算計上しました。

この結果、令和8年度の税込収支は、385,310千円の黒字を見込んでいます。

予算科目		本年度	前年度	増減額	増減率
収 益	使用料収入	1,505,092 千円	1,375,900 千円	129,192 千円	9.4
	一般会計繰入金	795,829 千円	925,285 千円	△129,456 千円	△14.0
	長期前受金戻入	670,969 千円	674,688 千円	△3,719 千円	△0.6
	その他	26,411 千円	31,870 千円	△5,459 千円	△1.7
	計	2,998,301 千円	3,007,743 千円	△9,442 千円	△0.3
費 用	管渠費	236,530 千円	253,925 千円	△17,395 千円	△6.9
	処理場費	179,929 千円	177,146 千円	2,783 千円	1.5
	総係費	93,940 千円	95,441 千円	△1,501 千円	△1.6
	流域下水道運営費負担金	699,378 千円	704,406 千円	△5,028 千円	△0.7
	減価償却費	1,217,348 千円	1,212,862 千円	4,486 千円	0.4
	支払利息	112,167 千円	112,292 千円	△125 千円	△ 0.1
	予備費	2,000 千円	2,000 千円	±0 千円	±0.0
	その他	71,699 千円	87,714 千円	△16,015 千円	△18.3
	計	2,612,991 千円	2,645,786 千円	△32,795 千円	△1.2
収支差引		385,310 千円	361,957 千円	23,353 千円	—

4. 資本的収支（4 条予算）

建設改良費の主な事業は、公共下水道建設事業 283,828 千円、特定環境保全公共下水道建設事業 10,100 千円、及び流域下水道建設費負担金 128,451 千円を予算計上しました。なお、公共下水道建設事業については、今市地域の下水道管渠整備、中宮祠地区の管路改築事業、及び各老朽施設の設備更新を予定し、特定環境保全公共下水道建設事業については、汚水桝新設、及び老朽施設の設備更新を予定しています。

予算科目		本年度	前年度	増減額	増減率
収入	企業債	472,400 千円	563,800 千円	△91,400 千円	△16.2
	一般会計繰入金	174,594 千円	179,585 千円	△4,991 千円	△2.8
	国庫補助金	68,050 千円	134,650 千円	△66,600 千円	△49.5
	その他	3 千円	3 千円	±0 千円	±0.0
	計	715,047 千円	878,038 千円	△162,991 千円	△18.6
支出	建設改良費	478,796 千円	635,473 千円	△156,677 千円	△24.7
	企業債償還金	1,115,882 千円	1,169,824 千円	△ 53,942 千円	△ 4.6
	予備費	1,000 千円	1,000 千円	±0 千円	±0.0
	その他	58 千円	36 千円	22 千円	61.1
	計	1,595,736 千円	1,806,333 千円	△210,597 千円	△11.7
収支差引		△ 880,689 千円	△ 930,320 千円	49,631 千円	－

* 資本的収支で不足する額 880,689 千円については損益勘定留保資金等で補てん致します。

5. 主な建設改良事業

事業名	事業費	うち主な事業	
公共下水道建設事業	283,828 千円	・管渠築造工事	
		大沢地区	4 件 C=72,600 千円
		豊岡地区	1 件 C= 4,400 千円
		・管路改築工事	
		中宮祠処理区	2 件 C=45,400 千円
		・マンホールポンプ場ポンプ更新工事	
		今市地域	6 件 C=25,500 千円
特定環境保全公共下水道建設事業	10,100 千円	日光地域	2 件 C= 8,000 千円
		藤原地域	1 件 C= 6,000 千円
		・水処理センター設備更新工事	
		中宮祠水処理センター	1 件 C= 5,000 千円
		・汚水桝新設工事	
		1 式 C= 1,000 千円	
		・中継ポンプ場ポンプ更新工事	
湯西川 1 号中継ポンプ場 1 件 C= 6,000 千円			
流域下水道建設費	128,451 千円	・鬼怒川上流流域下水道建設負担金	
計	422,379 千円		

6. 一般会計繰入金

予算科目	本年度	前年度	増減額	増減率
一般会計繰入金	970,423 千円	1,104,870 千円	△134,447 千円	△12.2